



共存共栄



ANNIVERSARY



㊤グループ創業100周年記念式典・祝賀会  
 令和4年6月15日 於：奄美山羊島ホテル

# ㊤グループ創業 100 周年のご挨拶

～「共存共栄」地域社会、お取引先を愛し、グループ社員とともに歩む～



私共㊤グループは創業者であります故有村治峯が大正11年に黒糖や大島紬の卸小売販売を始めて今年で100周年を迎えることができました。

これもひとえに本日ご臨席賜りましたご関係皆様の絶大なるご支援のおかげと深く感謝申し上げます。

今から122年前の1900年(明治33年)の今日6月15日に与論島で貧しい家庭の5人兄弟の三男として治峯が誕生したことにより我々グループのすべてが始まります。

三度の食事にも事欠く貧しい家庭の中でも母チヨの子供のしつけや教育は非常に厳しく治峯は生涯、母の教えのおかげと母の写真を肌身離さず持ち続けました。

貧しい環境脱却を胸に17歳で名瀬の白石格太郎商店に丁稚奉公に上がり、持ち前の負けん気と努力を持ってわずか二年で丁稚から番頭に取り立てられました。さらに三年間の猛勉強を経て、大正11年に旧名瀬市において個人創業を開始いたしました。その後は大島紬の製造販売を中心に事業を拡大、戦争で大部分を失いながら、戦後は米軍統治下や奄美大島日本復帰等を契機に海運業への本格的な進出や様々な事業展開はご承知の通りであります。

19世紀最後の1900年に生まれ20世紀を生き抜き、2000年11月7日にこの世を去るまで、故人は古里の与論島への熱い思い、さらに奄美群島に強くこだわり続けました。

奄美大島商工会議所会頭として日本最高齢の92歳で勇退するまで、「企業は地域とともに存在し、そこで暮らす全ての人々と共に栄えなくてはならない」が口ぐせでありました。

我々㊤グループは創業100周年を迎えるにあたり、創業の理念の「共存共栄」を忘れることなく、地域社会や関係するお取引先や全ての方々と共に今後も歩み続けて参る覚悟です。変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げご挨拶いたします。

㊤グループ100周年記念事業 実行委員長  
有村商事株式会社 代表取締役社長

有村 修一

## ㊤グループ 全 21 社

有村商事株式会社

大島産業株式会社

マルエーフェリー株式会社

株式会社有村倉庫

与論島製糖株式会社

マルエー物流株式会社

大島輸送株式会社

奄美大島酒造株式会社

与論島開発株式会社

有村絹織物株式会社

奄美山羊島観光株式会社

富国製糖株式会社

奄美海運株式会社

御殿浜マンション株式会社

株式会社奄美航空

第一海運株式会社

琉球サンロイヤル株式会社

株式会社カケロマリゾート

有村商事沖縄株式会社

株式会社 O T K

沖縄運輸株式会社

## A 特別功労者表彰

氏名(敬称略)	表彰理由
仲谷 靖彦	創業者 有村治峯の代より、有村本宅および隣接マンション・群島内の土地・山林などのグループ保有財産の保守管理等を行い、入社約50年となる現在においても活躍中。
西 勝廣	グループ創業時からの事業であり奄美の基幹産業である舩事業に長年にわたり従事。また、創業100周年を迎える当年での舩事業の終了業務まで尽力した。

## A 永年勤続者表彰 (勤続年数30年以上)

会社名	代表者名(敬称略)	会社名	代表者名(敬称略)
有村商事(株)	仲谷 靖彦 他 14名	富国製糖(株)	勢 幸一 他 3名
マルエーフェリー(株)	内村 守男 他 44名	奄美海運(株)	山神 義行 他 6名
与論島製糖(株)	池田 直登 他 3名	(株)奄美航空	鈴倉 千喜 他 23名
マルエー物流(株)	牧志 朝裕 他 2名	第一海運(株)	田吹 秀二 他 7名
大島輸送(株)	渡瀬 利勝 他 3名	琉球サンロイヤル(株)	山内 昌雄 他 3名
奄美大島酒造(株)	誉田 範秀 他 1名	有村商事沖繩(株)	渡嘉敷 章
有村絹織物(株)	西 勝廣	(株)OTK	具志堅 全輝 他 3名
奄美山羊島観光(株)	泉田 勝司	グループ全社合計 総勢 127名	

## 記念式典

屋外特設会場

- ・開式 司会 丸田 泰史
- ・オープニング 唄者 里 アンナ
- ・開式の挨拶  
Aグループ創業100周年記念事業実行委員長  
有村商事株式会社 代表取締役社長 有村 修一
- ・来賓祝辞 鹿児島県知事 塩田 康一 様  
国土交通省九州運輸局長 河原畑 徹 様  
奄美市長 安田 壮平 様
- ・祝電披露  
～ Aグループ100年を振り返るヒストリームービー ～
- ・特別功労賞の授与 仲谷 靖彦 ・ 西 勝廣
- ・閉式の挨拶  
マルエーフェリー株式会社 代表取締役社長 有村 和晃
- ・閉式

## 式次第

## 記念祝賀会

レストラン

- ・開会 司会 渡 陽子
- ・実行委員長挨拶 有村 修一
- ・鏡開き
- ・乾杯  
損害保険ジャパン株式会社  
専務執行役員 九州・中国担当 大久 孝一 様  
～ 歓談 ～
- ・余興  
里 アンナ ・ お中元 (中 孝介 & 元 ちとせ)
- ・六調
- ・万歳三唱 与論町長 山 元宗 様
- ・開会

# ㊤グループ100年の歩み

年次	㊤各社のできごと	社会のできごと
1900(明治33)年06月15日	㊤グループ創業者 有村治峯 誕生	1902年 日英同盟締結
1922(大正11)年 05月	名瀬市に於いて、有村治峯個人による大島紬、黒砂糖等の製造卸問屋を経営	1922年 ソビエト連邦成立
1943(昭和18)年 10月	個人経営を大島産業商事株式会社と組織変更をなし取締役社長に、有村治峯就任	1941年 太平洋戦争開始
1951(昭和26)年 02月	大島産業商事(株) 業容の拡大に伴い商号を、有村商事株式会社と改称 海運業・倉庫業・貿易業・一般貨物等の取扱業務を併設すると共に、酒類、煙草等の卸業を営む	1950年 朝鮮戦争 1951年 サンフランシスコ講和条約調印
1952(昭和27)年 06月	日琉交易株式会社(現:大島産業株式会社 1955年5月に社名変更) 設立	1952年 日本、IMFに加入
1953(昭和28)年 12月	大島運輸株式会社(現:マルエーフェリー株式会社) 設立 鹿児島・奄美大島・徳之島・沖永良部島・与論島間の旅客定期航路事業を開始	1953年 NHKテレビ放送開始 1953年 奄美群島 日本復帰
1954(昭和29)年 04月	有村商事(株) 日本復帰に伴い政府食糧米卸売業の許可を受け、奄美大島の元卸業を営む	1954年 自衛隊発足
1956(昭和31)年 04月	大島運輸(株) 鹿児島支店を開設。貨客船「第7大洋丸」及び貨物船「第8大洋丸」建造 奄美群島各島間の旅客輸送及び鹿児島を起点とした奄美群島間の貨物輸送就航	1956年 日本、国際連合に加盟
1957(昭和32)年 01月	第一海運株式会社 設立	1957年 ソ連、世界初の人工衛星打ち上げ
1958(昭和33)年 09月	大島運輸(株) 貨客船初代「あけぼの丸」(G/T467吨、旅客定員99名)を建造。 鹿児島・奄美各島間一般旅客定期航路事業の免許を取得し、就航	1958年 東京タワー完成
1959(昭和34)年 03月	株式会社有村倉庫 設立	1959年 キューバ革命
1961(昭和36)年 05月	南島開発株式会社(現:与論島製糖株式会社) 設立	1961年 ガガーリン人類初の宇宙飛行
1962(昭和37)年 03月	大島運輸(株) 貨客船初代「波之上丸」(G/T2,400吨、旅客定員724名)を建造 鹿児島・那覇間に定期就航	1962年 キューバ危機
1965(昭和40)年 11月	奄美観光産業株式会社(現:奄美山羊島観光株式会社) 設立	1965年 いざなぎ景気
1967(昭和42)年 02月	奄美観光産業株式会社(現:奄美大島酒造株式会社) 設立	1966年 中国で文化大革命
1967(昭和42)年 08月	琉球観光産業株式会社(現:マルエー物流株式会社) 設立	1967年 日本初の自動改札機導入
1968(昭和43)年 07月	奄美観光産業(株) 奄美シーサイドホテル(旧:山羊島ホテル) 開業	1968年 東大闘争
1969(昭和44)年 06月	大島輸送株式会社 設立	1969年 アポロ11号月面着陸
1970(昭和45)年 08月	有村商事(株) 有村商事本社ビル 竣工	1970年 ジャンボジェット機初就航
1970(昭和45)年 10月	奄美大島酒造株式会社 設立	1970年 よど号ハイジャック事件
1970(昭和45)年 11月	与論島開発株式会社 設立	1970年 全国で公害続発
1971(昭和46)年 02月	有村絹織物株式会社 設立	1971年 沖縄返還協定調印(翌年返還)
1971(昭和46)年 10月	与論島開発(株) 与論島観光ホテル 開業	1971年 第2次ベビーブーム
1972(昭和47)年 04月	大島運輸(株) 神戸～奄美各島間に旅客定期路開設と併せ神戸事業所を開設	1972年 日中国交回復
1974(昭和49)年 04月	大島運輸(株) 鹿児島～喜界島～古仁屋～平土野間に旅客定期航路を開設	1974年 フォード米大統領現職初公式来日
1974(昭和49)年 08月	マルエー商事株式会社(現:奄美山羊島観光株式会社) 設立	1974年 小野田少尉帰還
1975(昭和50)年 08月	富国製糖株式会社を大日本製糖株式会社より引き受け、経営開始	1975年 沖縄国際海洋博覧会
1978(昭和53)年 05月	喜界島空港ビル株式会社(現:株式会社奄美航空) 設立	1978年 日中平和友好条約調印
1978(昭和53)年 07月	奄美海運株式会社 設立 10月に営業開始(鹿児島～喜界～平土野) 使用船舶「あまみ丸」貨客船1,405吨	1978年 成田国際空港開港
1978(昭和53)年 10月	マルエー商事(株) 奄美エメラルドホテル 営業開始	1978年 ディスコブーム
1979(昭和54)年 07月	奄美海運(株) 航路延長免許許可。(鹿児島～喜界～名瀬～古仁屋～平土野～知名) 「フェリーきかい」就航。旅客船兼自動車渡船2,823吨	1979年 大学共通一次試験開始 1979年 第2次オイルショック
1980(昭和55)年 06月	御殿浜マンション株式会社 設立	1980年 イラン・イラク戦争
1982(昭和57)年 07月	奄美大島酒造(株) 製造場を名瀬より龍郷町(現工場所在地)に移転	1982年 テレホンカード発売
1983(昭和58)年 09月	株式会社奄美航空 設立(大島運輸(株)航空部から独立)	1983年 ファミリーコンピュータ発売
1983(昭和58)年 11月	大島運輸(株) チャーター専用、日本初の純客船「サンシャインふじ」(8,000吨型、定員1,200名)建造	1983年 東京ディズニーランド開園
1985(昭和60)年 04月	マルエー商事(株) 総合観光施設浜千鳥館 営業開始	1985年 プラザ合意
1985(昭和60)年 06月	琉球サンロイヤルホテル株式会社 設立	1985年 男女雇用機会均等法施行
1986(昭和61)年 07月	琉球サンロイヤルホテル(株) 琉球サンロイヤルホテル 営業開始	1986年 チェルノブイリ原発事故
1988(昭和63)年 07月	有村商事(株) 奄美空港ターミナルビル内 売店開設	1989年 天安門事件
1990(平成02)年 03月	株式会社カケロリゾート 設立	1990年 東西ドイツが統合
1991(平成03)年 03月	有限会社シーズ(現:有村商事沖縄株式会社) 設立	1991年 湾岸戦争
2000(平成12)年11月07日	創業者 有村治峯死去(101歳)	2000年 ハッピーマンデー制度導入
2000(平成12)年 12月	創業者 故有村治峯 奄美振興会館にて群民合同葬	2001年 アメリカ同時多発テロ
2005(平成17)年 04月	南島開発(株) 与論島製糖株式会社へ社名変更	2003年 イラク戦争
2005(平成17)年 06月	大島運輸(株) マルエーフェリー株式会社へ社名変更	2004年 九州新幹線開業
2005(平成17)年 07月	株奄美航空 喜界島空港ビル(株)を吸収合併	2005年 中部国際空港開港
2005(平成17)年 12月	奄美大島酒造(株) 新工場落成	2005年 国際博覧会「愛・地球博」開催
2006(平成18)年 06月	奄美大島酒造(株) 奄美観光産業(株)を吸収合併	2006年 冥王星が惑星から格下げ
2007(平成19)年 08月	琉球観光産業(株) マルエー物流株式会社へ社名変更	2007年 日本郵政グループ発足
2009(平成21)年 03月	株奄美航空 旅行部門を「奄美航空ツリスト」に改称	2008年 リーマンショック発生
2010(平成22)年 04月	マルエー商事株式会社 奄美観光産業株式会社を吸収合併 社名を奄美山羊島観光株式会社へ変更	2010年 日本航空事実上の倒産
2013(平成25)年 07月	奄美山羊島観光(株) 奄美シーサイドホテル跡地に奄美山羊島ホテル営業開始	2011年 東日本大震災発生
2014(平成26)年 12月	マルエーフェリー(株) 東京～志布志～名瀬～与論～那覇航路(一般旅客定期航路事業)の休止 新造「琉球エクスプレス2」(10,758吨、内航RORO式一般貨物船)東京～志布志～那覇航路に就航	2014年 ロシア、クリミア編入を表明
2015(平成27)年 03月	株式会社オウ・ティ・ケイ(現:株式会社OTK)及び沖通運輸株式会社を株式会社國場組から マルエーフェリー株式会社が譲り受け、経営開始	2015年 マイナンバー制度開始
2018(平成30)年 03月	マルエーフェリー(株) 鹿児島航路の屋久島試行寄港開始	2018年 EU、英離脱協定を正式決定
2022(令和04)年 05月	大正11年の有村治峯個人創業より数えて㊤グループ創業100周年	2019年 令和に改元